

## 古事記・日本書紀に親しむ参加者に船木宮司が

### お薦めする巣ごもり期間に読むと良い本



現代語古事記 - 竹田 恒泰 単行本 学研 ¥1,870

「古事記に親しむ」を始めた頃から推薦図書としてお勧めしております。わたしの言葉足らずの解説や、休講されたところの自己補習の意味では非蔵書ください。竹田さんのコラムや参考資料、系譜など古事記を読み進めるのに役に立つ資料が随所にありますので、わたしにとりましても有り難い本です。今最もわかりやすくて手に入りやすいお薦め古事記です。

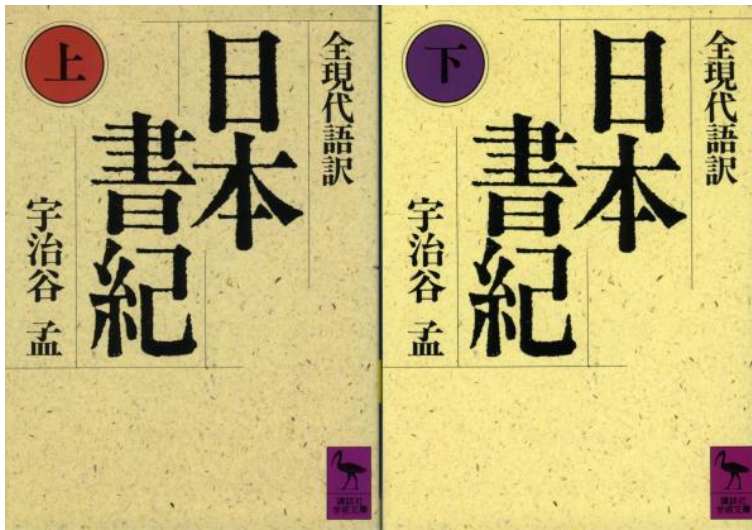


ぼおるぺん古事記 (一)天の巻・(二)地の巻(三)海の巻 コミック

このの史代 平凡社 ¥1,100

漫画なんですけど、すべてボールペンで描かれた漫画でしかも台詞も含めて全文原文の書き下し文です。これぞ、「古事記に親しむ」素読会のビジュアル版ともいべき本です。現代語になりますと我々の祖先が口伝で伝えてきた「やまとことば」が伝わりきらなくなりますので、この本はすばらしいですよ。絵に関しても私の知り合いの「画家」が二人とも私に「これすごいから読んでみて」と薦めてくれましたのでその筋からもリスペクトされる作品です。上巻のみで終わっているのがざんねん。中巻下巻もでないかなあと続編を期待しています。

日本書紀(上)全現代語訳 (講談社学術文庫)(文庫) 各¥1,150(税別)



現在手に入れやすい現代語訳の文庫です。amazon では今現在、一時的な在庫切れだそうですが、本屋店頭にはあるかもしれません。小学館の新編日本古典文学全集が原文も現代語訳も両方書かれているのですが、大型本で重いですし一冊約5,000円が三巻ですので、今

のうち文庫で良からうと思います。物足りなくなったら小学館の方がお勧めです。



(左)もう一度学びたい古事記と日本書紀

¥1,480+税 西東社

(右)地図と写真から見える!古事記・日本書紀

¥1,100+税 西東社

意外と日本書紀の解説本は適当な物がございませんで、難しすぎたり、中途半端だったりします。この二冊もダイジェスト版みたいな取り上げ方な

のですが、地図や図案で文字では理解しにくい話の展開が書かれているのでザックリと把握するには参考になります。解説的には私的には「それはちがうやろ」という部分がありますが、ビジュアル的な資料はわかりやすいので「親しむ会」でも皆さんに紹介することがある本です。

以上、比較的入手しやすい物、私が日頃からよく使う本をご紹介いたしました。今現在 (R02.4.28)、富山県は非常事態宣言発令中ですので、書店に行くのも困難な時期ですが、通信販売サイト、Amazon(アマゾン)ですと、物によっては中古で安価で手に入りますし、家に届きます。インターネットを使えない方はお子さんとかお孫さんをお願いするのも良いと思います。どうぞ、巣ごもり期間もたのしく過ごして戴けるヒントになれば幸いです。